

第1回定期演奏会

クリスマスコンサート



'72. 12. 23

第一生命ホール

大妻女子大学フォークソング同好会

それは今ここでは言えません
 だけど いつかは言えるんです
 でもそれが分からない
 あなたの心も分からない
 そんな時 とてもさみしい
 そんな時 とても悲しい
 何も言わず聞いてほしいんです
 私のうたを!!
 だれが聞いてもいい
 でも……いちばん聞いてほしいのは
 やっぱあなたなんです
 あなたが耳にふたをしてもいいんです
 そのふたをあけてくれるまで
 私は歌いつづけていたいんです
 あなたの心に私が住むまで

MIYO



Program

5:30 第1部 Sing Out
 Band time
 Sing Out
 ——休憩(10分間)——
 第2部 Sing Out
 Band time
 Sing Out
 8:00(終演)

Staff

音楽 / 下城絹枝
 構成・演出 / 関口和子 西川陽子
 西村京子 原美智子
 森田和代
 衣裳 / 中野美代子
 場内 / 高橋典子
 チケット / 福沢恵子
 プログラム / 工藤すみ子
 広告 / 丹治一恵
 渉外 / 岡田紀子 畑辺るみ

高級洋菓子

ボンガトツ

柳町店 新宿区柳町8 TEL.269-1335
 北町店 新宿区北町23 TEL.260-6563・0373

COFFEE HOUSE

エトワール

市ヶ谷駅際・第1星光ビル1F
 (265)3959

ごあいさつ

本日は、第一回定期コンサートに御来場いただきましてありがとうございます。
 大妻女子大学にフォークソング同好会ができて一年余。ここに第一回のコンサートを開くことができたことは、皆様方の御支援の賜物と深く感謝しております。当時、6名で始まった同好会も、今では部員が50名となりました。こんなにも音楽の好きな者がいるのに……。今まで大学にフォークソングクラブがなかったのが不思議なくらいです。とにかく今では全員が、持ちまへの若さと体力で音楽にぶつかっております。音楽を通じて知った音楽の楽しさ、苦しさ。色々なことがありましたが、大学生活の一部に音楽活動ができましたことは、我々の大きな喜びであります。
 定期コンサートが10回、20回……と回を重ねることができるよう、今後とも暖かく見守り下さいませよう御願致します。
 最後に、今までの音楽の結集を、未熟は私達ではありますが、一生懸命演奏致しますので、どうぞごゆっくり御鑑賞下さい。

最高責任者 荻原節子

本日は、私たち大妻女子大学フォークソング同好会、第1回定期コンサートにおいて下さりましてありがとうございます。何かと未熟な私達ですが、第1回定期コンサートという名に恥じないように、日頃の練習の成果を、一生懸命発揮したいと思っております。大妻の sing-out 別名「なっとう」。この名前の由来は、納豆のように他のものを吸収しながら、次第に味を増してゆき、そしてその一粒を取り出そうとしても、糸をひいてなかなか離れない強い結びつき、そしてたまには、からしを入れすぎて涙をこぼしたり、そんなちょっと田舎くさい、日本的な「なっとう」、それが私達です。

私達が歌の心というものをどれだけ理解できるか、そしてまたどれだけそれを表現する事ができるかわかりませんが、私達なりに考え、理解したものを表現し、歌いたいと思っております。そして私達の歌が、皆様方の心の中に一筋のあかりを投げかけるような事ができましたら、私達にとってこれ以上の幸せはありません。

尚、今回のコンサート開催にあたって、御協力下さいました関係者の方々に、この紙面をおかりして、お礼を申し上げます。

会長 貫井恵子

ひとこと

音楽というものは絶え間なく流れる川のような無限的芸術ではないかと思っております。まだ一年にも満たない私達は、そのメロディーの川にそって練習し活動してきました。
 その過程において一つの曲を完成させるまでの苦悩、一人一人の感情の行き違いなど多くの問題にぶつかりました。しかしそうした中で自ら音楽知識を深め、これから成長してゆく私達の将来を築いていくものだと思います。一年間の練習の中で私達が得た最大のものは、歌うことの楽しさでした。その楽しさはけっして自己満足のことを言うものではありません。歌う者の気持ちや相手を伝えるためには、その曲の内容を把握した上でさらに、かなりの技術を要します。それらを表現することによって歌うことの楽しさは生まれてくるのではないのでしょうか。
 私達がそれをどの程度表現できるかわかりませんが、フォークを幅広く歌ってきた私達「なっとう」の音楽を力一杯歌います。歌うことの楽しさを求めて……。

コンサートマスター 下城絹枝

~~~~~ Sing out 曲目紹介 ~~~~~

第 1 部

☆お願いがあるの (arr.by Fu)

私達“なっとう”のオープニングの曲です。
数少ないオリジナルのひとつですが、私達の気持ちを率直に歌いたいと思います。では、最後までごゆっくりお聞き下さい。

☆Four Strong Winds (arr.by Kyo)

フォークソングの代表的な曲です。ブラザーズフォアによって歌われ、有名になりましたが私達はそれをSing Outで挑戦してみました。

☆Green Green (arr.by Wa)

ニュークリスティーの歌っている曲です。とても短い歌声ですが、そこにはSing Outの原点である歌うことの喜びが集中されているのです。
さあ景気よく Lets go far side of the hill!!

☆小さい秋みつけた (arr.by Wa, Shi)

サトウハチロー作詞、中田喜直作曲、皆さんよく御存知の曲です。ちょっと季節はずれかもしれませんが、今日は、“なっとう”の歌声で皆さんのお耳にどう聞こえますでしょうか……？

☆Today (arr.by Wa)

まぎれもないlove song です。明日からどうなるのかわからない。でも愛し合う二人が今日この日だけを信じる。甘いムードの中にも底知れぬ悲しみがあります。

☆Down by the river side (arr.by Wa)

『川のほとりに鉄砲なんて捨ててしまおう！』なんて、私達は叫んでいるのです。聞こえますか。

☆Nowhere Man (arr.by Fu)

『一人ぼっちなあいつ』と日本語名もついているビートルズ初期の作品です。
一人ぼっちな私達が一人ぼっちなあなたのために心をこめて歌いますからネ。

☆金比羅舟々 (arr.by S arr.by Se)

香川県民謡としてというより日本民謡として有名な曲。2ビートのリズムで軽快に歌いたいと思います。

☆竹田の子守唄 (arr.by Fu)

赤い鳥とは全く違ったイメージです。しかし、日本のことば、心のとらえ方にはとても苦労したのですヨ。この歌の練習を始めたのはちょうど6月、つゆでした。

☆Teach your children—Pack up your sorrows (arr.by Fu & Wa)

ニューフォークとスタンダードフォークをむりやりくっつけてしまいました。鬼のようにきびしかった練習も、今はすっかり忘れて元気に歌いあげてみせましょう。この際音楽はどうでもいいのです。とにかくSing Outなのです。

第 2 部

☆Sweet Caroline (arr.by Shi)

この曲は、ドラム、ピアノ、ベースと音楽に厚みを加え、スウィングして歌います。私達にとって初めての試みですが乗って歌います。

☆Long as I can see the light (arr.by Fu)

『光ある限り、私は自分の意思通りに動き回るんだ。窓にともしびを!! 家にあかりを……。』
CCRの男臭い、ドロ臭い歌に挑戦してみます。

☆赤い花白い花 (arr. by Fu & Mu)

誰にでもあった子供の頃の素材で可愛いらしい心をそのまま歌にしたような曲です。特に、現在恋愛中の男性、女性はこの歌詞のすばらしさに改めて感心してしまうのでは？

☆Looking out of my back door (arr.by Fu)

この曲もCCRが歌っています。カントリー風のこの歌を、一年生がハリキッテ楽しく歌ってみせましょう。

☆雲の流れに (arr.by Wa)

クラブに入ってはじめての春合宿。練習の合間に遊びに出た海岸で、誰もいない海を見てできた曲です。まだ名前も知らなかった私達が厳しい練習を通して一つになれた、そんな時の、私達にとっては思い出深い曲です。

☆お江戸日本橋 (arr.by Fu)

着物、ちょうちん、ぞうり、かんざし、富士山、芸者、三味線、てぬぐい、おしるこ、おでん、天ぷら、おすし、おもち、お正月……。日本はとてもよい国でしたネ。今年の夏休みにこの曲をレコーディングしたのが、つい最近のこのように思われます。

☆White Christmas (arr.by Wa)

誰でも知っているクリスマスの歌ですが、むずかしいハーモニーに苦労しました。

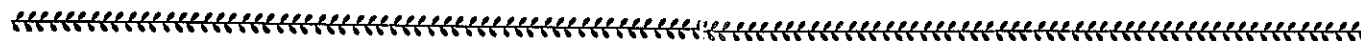
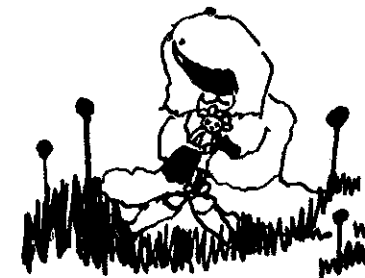
☆Let us go into the house of the lord (arr.by Wa)

私達もたまには、合唱団になったつもりでゴスペルを歌います。

☆Freedom for the stallion (arr.by Wa)

いよいよ最後の曲です。ごく最近ヒットしたスリードッグナイトの『Black and White』のB面の曲です。原曲は静かですが、私達は最後の力をふりしぼって、力強くお聞かせしましょう。

arr. Wa : 和田将志 Shi : 下城絹枝
Fu : 藤井和貴 Se : 関口和子
Kyo : 京極 謙 Mu : 武藤祥子





部員紹介

4年生(チェリーズ)

青山むつ子 荻原節子
金子正子 志村洋子
寺川敬子 芳川光子

2年生

high 荒木トモ子 下城絹枝
関口和子 丹治一恵
畑辺るみ 森田和代
melody 石塚亮子 伊能幸子
岡田紀子 金子悦子
加山恵子 中野美代子
西川陽子 貫井恵子
原美智子
low 榎本恵子 工藤すみ子
鈴木美代子 高橋典子
西村京子 福沢恵子

1年生

high 秋山玲子 市岡道子
平林三枝子 武藤祥子
若月京子
melody 鎌田ゆう子 神村祥子
河上通子 紺谷善子
田中みどり 玉木利子
富山律子 萩原まゆみ
宮里真由美 山口えり子
綿引恭子
low 足立由美 奥山幸子
金子富美 高橋園枝
鶴岡順子 山田祐子

“なっとう”のあゆみ

- 1971. 12 同好会結成
- 1972. 2 Sing Out開始
- 3 春合宿(岩井海岸にて)
- 4 オリエンテーション
- 6 「ソウル・フィット・フォーク」(ラジオ関東)出演
- 7 夏合宿(菅平高原にて)
- 8 レコーディング(「日本民謡を唄うフォークの若者達」ビクター)
- 10 合宿(青少年総合センターにて)
『明治・大妻Jointコンサート』千代田公会堂
- 11 大妻祭出演
スキー映画のアトラクション出演
- 12 「第一回定期コンサート」開催



「JoINTコンサート」

雲の流れに

詞:ケンandマサ
曲:マサ

フォーク・ウエスタン・ブルース用
各種楽器陳列

アフターサービスの店

カワセ楽器店

TEL 291-2723・4

COFFEE・HAMBURGER

Holiday-in

ホリデイ・イン・市ヶ谷駅五番町交差点
TEL (265) 8586 (264) 7099